

フラッグだより

2023年 秋号



法人 HP
QR コード



大型ロケット発射場 8/30



種子島宇宙センター
宇宙科学技術館 8/30



前回からの報告



○利用者さんとの出逢いとお別れ（7月～9月）

この間に利用者さんとの出逢いとお別れはありませんでした。

○ヘルパーさんとの出逢いとお別れ（7月～9月）

2名の方が新しく登録してくれました。ありがとうございます。これから宜しくお願いします。また、3名の方が退職されました。新天地でのご活躍をお祈りしています。

○大阪市重度障がい者等就業支援事業開始の報告

夏号の『制度に関する情報』でお伝えした、就業支援事業を7月より開始しました。現在は、理事長への昼食介助をスタッフが行っていますが、今後は他にも介助が必要な部分を登録ヘルパーさんをお願いすることがあるかもしれません。その時はよろしくお祈りします。



○同行援護事業所指定更新の報告

障がい福祉サービスの同行援護の事業所指定期間（6年間）が2023年9月末で終了するに当たり、更新手続き書類を7/21（金）投函し、既に更新完了しました。

○障がい福祉サービス等情報公表システム申請の報告

障がい福祉サービス等情報公表システム（WAM ネット）へ令和5年度のフラッグの情報を入力し7/26（水）に申請しました。



○令和5年度介護保険事業者集団指導の報告

介護保険における今年度の集団指導があり、YouTube 視聴をしてオンラインアンケートシステムで8/14（月）報告を行いました。

新しい内容の「ハラスメント」や「身体拘束等適正化」、「運営指導でよくあげられる内容」などについての説明がありました。





○厚生労働省 協力依頼の報告

厚生労働省より「同行援護従業者等調べ」の協力依頼があり、記入して9/6（水）メールで提出しています。

○物価高騰対策一時支援金事業（第2弾）のお知らせ

大阪府が昨年度実施した『大阪府社会福祉施設等物価高騰対策一時支援金事業』の第2弾が行われます。フラッグ（訪問介護事業）とフラット（相談支援事業）の2施設分の申請を9/20（水）に行いました。



○NPO 法人 Flat・きた 会員年会費御礼

2023年度の当法人の会員の年会費を13名（9/30現在）の方に頂きました。いつも本当にありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。



○居宅事業所部会等の報告（7月～9月）

この間居宅事業所部会には参加できませんでした。



○事業所ネットワーク会議の報告（7月～9月）

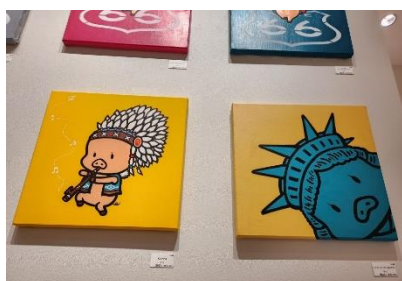
この間参加できませんでした。7/24（月）の第1グループ会議後には、自立生活夢中センターの新事業「居酒屋ゴリラ」で懇親会が開かれたそうです。新事業で居酒屋とは…聞いたことがなく面白い事業だと思いました🍷



○ヘルパー求人について

8/31（木）～9/20（水）までバイトル（アローズコーポレーション）に掲載しました。男性ヘルパーの応募が1名ありましたが、登録には至りませんでした。

常勤ヘルパー（スタッフ）も、随時募集中です。現在のスタッフも20年以上勤務しているベテランが大半を占めています。今後のフラッグを支えていってくれる若者（男女）を大募集中です！「我こそは！」と思う方や「あの人どうかしら？」と思う方がいらっしゃいましたら、ぜひスタッフまでお声掛けください。詳細についてお伝えいたします。



3





これからの予定

○ 令和5年度障がい福祉サービス事業者集団指導のお知らせ

介護保険制度に続き、障がい福祉サービスの集団指導がありますので、期日内に視聴と報告を行います。

実施時期 → 9/19（火）～11/10（金）

内容 → YouTube 視聴によるオンライン指導と行政オンラインシステムによる報告

○ ギフトカード配布（第2弾）のお知らせ

大阪府が昨年実施した、医療従事者・福祉職員・保育職員への JCB ギフトカード配布に関して、こちらも第2弾の計画が進んでいます。

今回は2万円分のギフトカードで、年末から2月頃に実施計画のようです。

また、詳細が出ればヘルパーの皆様にご連絡させていただきます。



○ 大阪市オールラウンド交渉のお知らせ

大阪市との交渉の日程が決まりました。場所は福島区民センターです。

12/12（火）「介護・グループホーム・地域」

12/13（水）「権利・交通・教育」



○ 年末年始の事務所閉所期間のお知らせ

ヘルプセンターフラッグ、自立生活センターFlat・きたは12/29（金）～1/3（水）の6日間は事務所は閉所していますので、御用の方は携帯電話へ連絡をお願い致します。



制度に関する情報

○ 介護保険制度の通院介護について

今年度の集団指導において「通院介護の算定時間」とは「全体の提供時間」に加えて、「診察・処置時間」「単なる待ち時間」「公共交通機関等による移動時間」などのサービス外の時間を明記して、算定時間の根拠を明確にしておくことという解説がありました。介護を実際に行っている時間と実際にはしていない時間を詳細に記録していく必要があります。利用確認書に正しい時間の記録を残せるように介護中にメモをとるなどしていく習慣をつけていきましょう。



物価高対策として大阪市の「[プレミアム付商品券](#)」の第二弾！

今回は飲食店などでも利用できるなど対象店舗が拡大され、440万口分販売されます。

商品券 **10,000円**で **13,000円**分 **3,000円**お得！
お買い物できる！
お一人様4口まで **最大 12,000円**お得！ (3,000円×4口)

【申し込み方法】 ホームページ・専用はがき（ファミリーマート・新聞折込にて配布）

【申込期間】 10月3日（火）～10月20日（金）

【引換券（はがき）が届く期間】 ※対象者に選ばれた方にのみ

11月20日（月）～12月8日（金）

【購入方法】 全国のファミリーマートのマルチコピー機

【購入期間】 11月20日（月）～12月21日（木）

【利用期間】 2023年12月11日（月）～2024年5月31日（金）

【利用方法】 発券した二次元コード付き紙商品券

または、アプリ（region PAY）を用いた電子商品券



※region PAY（リージョンペイ）は、全国旅行支援で使える地域クーポンとして
利用していた都道府県もあるので、既にダウンロード済みの方もいると思います。

○大阪メトロで改札口の無人化・インターホン導入進む

大阪メトロの24駅26改札で、8/27（日）より改札口にインターホンを導入し、駅員のいない無人化になりました。

大阪メトロは、障がい者の意見を踏まえたハード整備を進めてきた全国でもトップクラスのバリアフリーな交通機関ですが、実はハード面で足りない部分の多くを駅員さんが担ってくれていました。インターホンが導入され始めた今、「困っている！」という声を上げていかなければ、「インターホンを導入し無人化しても問題なし」と判断され、今後無人駅が更に拡大する恐れも十分あります。

大阪メトロを利用して困った経験があればご意見をお聞かせください。障大連を通じて声をあげていきます。

路線名	駅名	改札口
御堂筋線	新大阪	南改札口
	西中島南方	南改札口
	中津	南改札口
	梅田	中北東改札口
	淀屋橋	中北改札口
	本町	北北改札口
	なんば	北西改札口
御堂筋線・四つ橋線	大国町	北改札口
御堂筋線・堺筋線	動物園前	西改札口・南改札口
御堂筋線	長居	南改札口
	あびこ	北西改札口
千日前線	野田阪神	中東改札口
	玉川	南改札口
	阿波座	北改札口
	谷町九丁目	東改札口
	鶴橋	西改札口
堺筋線	今里	東改札口
	天神橋筋六丁目	南改札口
	扇町	南改札口
	北浜	南改札口
	堺筋本町	北東改札口
	長堀橋	中改札口・南改札口
	日本橋	中北改札口
	恵美須町	南改札口

○「ペコロスの母に会いに行く」無料映画配信

介護福祉士会が11月11日の「介護の日」に関連したイベントとして、無料映画配信を行います。フラッグでも2017年度第2回ヘルパー研修会



で映画鑑賞会を行った『ペコロスの母に会いに行く』が期間限定・無料配信されます。映画の原作は、長崎在住の漫画家・岡野雄一のエッセイ漫画『ペコロスの母に会いに行く』です。ご自身の体験をもとに、認知症の母との何気ない日常を描いたこの作品は、コミカルでありながら時に切なく、見る人の心を揺さぶります。

※申し込み受付期間 ~11/6(月)まで

申し込みサイトはこちら👉 <https://kaigonohi.biz24.jp/>

※無料配信期間 11/9(木)~11/15(水)

ヘルパーは年に1度、研修受講が義務付けられていますのでこの機会にいかがですか？鑑賞される方はご連絡下さい。感想用紙をお渡しします。

事務所にもこの作品のDVD(他にも福祉の内容をテーマにした映画DVD)があるので、興味のある方はご連絡下さい。



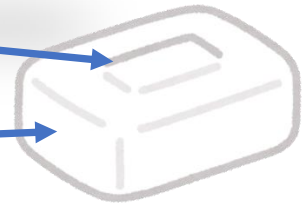
○石鹸を最後まで塊で使う方法

固形石鹸を使うとき、この一番広い面を擦って使う方が多いのではないのでしょうか？

しかし、この面ばかり使っていると薄っぺらくなって、次々と割れてしまい使い切れないままになりませんか？

薄くならないように、この小さい面から意識して使うようにして、

立方体(サイコロ状)に近づいたら、どの面も満遍なく使うと割れたりせずに使えます。



コロナ関連情報コーナー



新型コロナの感染症の位置づけが季節性インフルエンザ等と同じ「5類」へ移行され現在、定点把握からの推測人数では第8波に近い人数が日々感染しているようです。

2度目の感染をした方、40℃を越す高熱が数日続く方、声が出にくいなどの声も聞くようになってきています。

インフルエンザ感染や夏風邪など体調不良の声もよく聞きますので、各自できる範囲の感染対策は続け、感染症(対策)と共存する生活様式を行っていきましょう。



★ 感染者(ヘルパー)の復帰 ★



ヘルパーさんが**コロナ**に感染した場合の仕事復帰ですが、厚生労働省は

『発症翌日から5日間、かつ症状が快癒してから24時間経ってから』と推奨しています。

また、**インフルエンザ**に感染した場合の仕事復帰について、厚生労働省は

『発症翌日から5日間、かつ解熱してから48時間経ってから』と推奨しています。



～ 災害を忘れない Part32 ～

「防災の日」

9/1 は防災の日なのですが、どうして9/1なのかというと、死者・行方不明者は10万5千人余りにのぼる未曾有の被害が出た「関東大震災」が100年前の1923年9月1日に起きたからです。

この日は風が強く、時刻が昼食時の11:58ということで大火となったことも被害が大きくなった一因でした。関東で再び大きな直下地震が起きる確率は今後30年で70%とされています。

「南海トラフ巨大地震」

そして同等以上の発生確率の危険が叫ばれているのが、「南海トラフ巨大地震」です。

南海トラフ巨大地震の注目ポイントは2つあり、1つ目は、東日本大震災と同じように海溝型の地震で「大津波」の心配がある上に、大陸と海溝が近い為、地震発生から早ければ2分程度（まだ揺れている最中）で到達する地域がある点です。もう1つは、『半割れ』と呼ばれる、震源域の半分だけがズレて時間差でもう半分もズレて2度大地震がやってくる点です。

「南海トラフ地震臨時情報」

『南海トラフ地震臨時情報』という仕組みが2019年に出来ているのはご存知ですか？この地域で大地震が発生したり、プレート境界面で異常が確認された場合に発表され、『巨体地震警戒』と判断された地域は津波の来ない安全な場所で1週間避難生活を、『巨大地震注意』と判断された地域は1週間地震発生に備えた生活（生活用品の備蓄、家具の固定、避難場所や経路の確認など）を過ごす事になります。日頃から、まさかの事態も想定して準備をしていきましょう。



～おもしろ記事

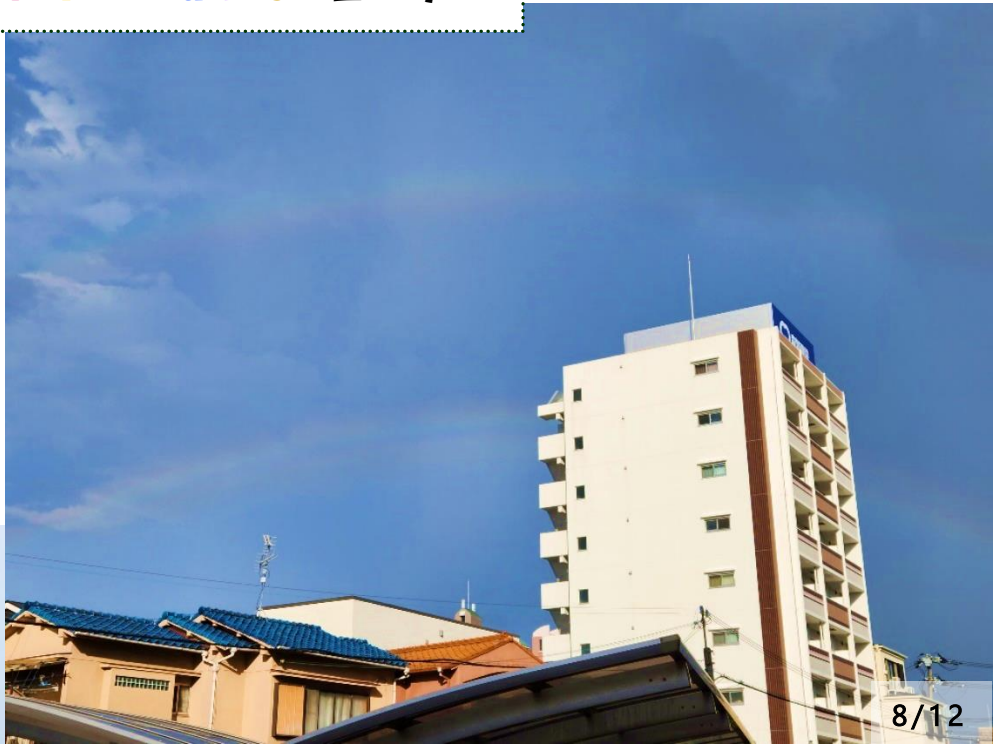


○1/10 スケールの百式メガバズーカランチャー
(機動戦士Zガンダムに出てくるモビルスーツ)



OSNS で見つけたアイスクリームアート
カワ(・v・)イイ!!

Picture コーナー



8/12



8/25

8

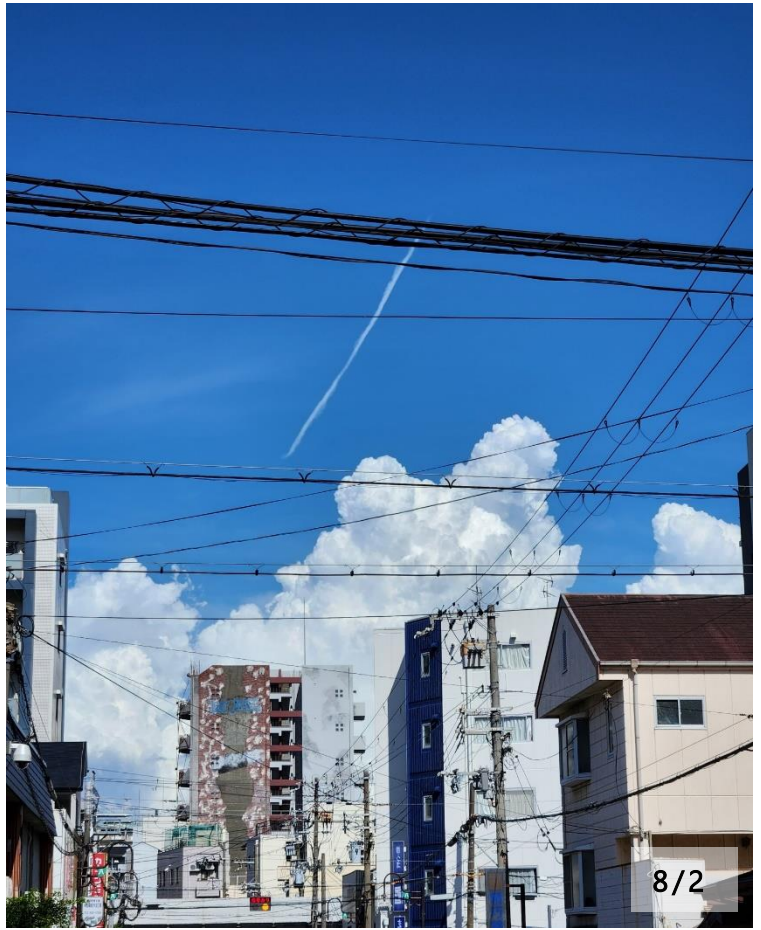
○ 夜景



○ 夏空



8/27



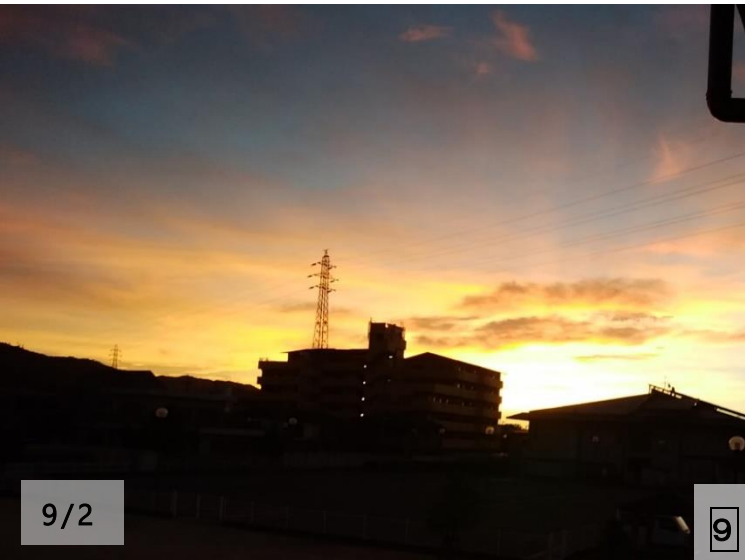
8/2



8/26



8/3



9/2

9

○ 満月



8/31

○ 種子島の大自然



※※※※※ 編集後記 ※※※※※



◎文字の配置（間隔）

紙媒体からネットで見ってもらうようになり、文字が詰んでいて読みづらいとの声を頂き、行間隔を以前より空けて1ページに入る文字の量を減らしてみました、いかがでしょうか？

また、「こんな風が見やすい」「こんな記事を書いて欲しい」などございましたらお声をお聞かせください。

◎アレもコレもソレも気を付けて！

台風6号、7号はのろのろ台風で、その上、台風から離れた地域でも線状降水帯によって大きな被害が出ました。

コロナやインフルエンザの流行も続いている中、猛暑の疲れなども相まって、体調不良を訴える方をよく見かけます。

過ごしやすくなってくる秋、気を抜き過ぎずに秋を満喫しましょう！